



2023年11月6日

各 位

上場会社名 J F Eホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 柿木 厚司
(コード番号 5411)
問合せ先責任者 IR部広報室長 渡辺 大樹
(TEL 03-3597-3842)

2024年3月期第2四半期(累計)連結業績の業績予想との差異に関するお知らせ

2024年3月期第2四半期(累計)連結業績について、2023年8月3日に公表しました業績予想と差異が生じたのでお知らせいたします。

記

2024年3月期第2四半期(累計)連結業績実績数値(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上収益	事業利益(※1)	税引前 四半期利益	親会社の所有者に 帰属する四半期利益	基本的1株当たり 四半期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,610,000	125,000	115,000	85,000	146.32
今回発表実績(B)	2,576,588	164,346	155,363	110,091	186.97
増減額(B-A)	△33,412	39,346	40,363	25,091	
増減率(%)	△1.3	31.5	35.1	29.5	
(参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	2,564,335	187,915	181,246	123,256	213.23

(※1)事業利益：税引前利益から金融損益および金額に重要性のある一過性の項目を除いた利益。当社連結業績の代表的指標。

業績予想との差異の理由

2024年3月期第2四半期(累計)連結業績につきまして、事業利益は前回見通しを393億円上回る、1,643億円となりました。

セグメント別の状況は、以下のとおりです。

鉄鋼事業においては、販売価格改善やコスト削減等の取り組みに加え、棚卸資産評価差等の増益要因により、セグメント利益(※2)は、前回見通しを358億円上回る、1,228億円となりました。

エンジニアリング事業においては、売上収益の増加等により、セグメント利益は、前回見通しを37億円上回る、87億円となりました。

商社事業においては、セグメント利益は、前回見通しを8億円上回る、268億円とほぼ前回見通しどおりとなりました。

結果として、税引前利益は、前回見通しを403億円上回る、1,553億円となりました。

(※2)セグメント利益：事業利益に金融損益を含めた利益。各セグメントの業績の評価指標。

以上